

2021年度 特定非営利活動に係る事業報告書（第十六期）

（2021年4月1日から2022年3月31日）

特定非営利活動法人

地域創造ネットワークちば

1. 事業の成果

・長期化するコロナ禍で、人とのコミュニケーションや対面する場が多い活動は大きく制限されて、ユニバーサル農業に取り組む福祉事業所の活動やイベントでの販売などに大きな影響を与えています。そのような中で継続して開催した「第11回ちばユニバーサル農業フェスタ」は、出展団体の意欲と売上が上がり、来場者にも好評でした。当法人は事務局として、当日の会場、駐車場の運営を担当しました。

また、理事会、会議等はオンラインでの開催により、コミュニケーションがとりにくい状況でしたが、出席率が向上しました。

(1) 相談事業

・ユニバーサル農業の推進では県内の障害者福祉施設等が新型コロナ感染防止の観点から、イベントや販売会の中止などが相次ぎ、事業が制限されている中、さまざまな活動課題について情報提供しました。

(2) 情報収集・提供事業

・Facebook ページ「ちばユニバーサル農業」でイベント、講演会の開催や障害者福祉施設や関係する団体の取組を紹介し、フォロワー数等が伸びています。（Facebook ページフォロワー617人、いいね581人（前年度550人））

・ちばユニバーサル農業フェスタ開催について、県内メディアにリリースを行い、2紙のイベント紹介欄に掲載、当日はケーブルテレビ296の取材があり放送されました。

(3) 連携（ネットワーク）事業

1. 千葉県労働者福祉協議会理事に就任、生活クラブ千葉グループ協議会に参画し、ユニバーサル農業について活動報告、情報提供、参加呼びかけをおこないました。

2. 社会福祉法人生活クラブが主催するユニバーサル農業さくら野菜お届け便円卓会議にメンバーとして参画しました。

3. ユニバーサル農業で生産される農産物や加工品の販売促進を目的に、生活クラブ・スピリッツと提携、カタログに掲載し、受注の取り次ぎを行いました。

〔受注した商品〕いちじくジャム60個（2021春・夏、秋・冬・2022春カタログ）笹川なずな工房生産。

4. 「第11回ちばユニバーサル農業フェスタ」を下記内容で開催しました。

・日 時：2021年11月27日（土）10：00～14：00

・会 場：四街道市文化センター 前広場（屋外のみ）

・趣 旨：ちばユニバーサル農業フェスタは、千葉県内の農地を守ることを目的として、農業者、地域住民、障がい者、高齢者、子どもなど、「みんなで関わる農業＝ユニバーサル農業」の考えを広め、出会いの場を提供するフェスタです。

・主催：ちばユニバーサル農業フェスタ2021in 四街道実行委員会

実行委員会団体：どんぐり工房、NPO法人みのり会（ピース、青空協同組合）、ベーぐるきっちゃん、てとて、生活クラブ風の村、はちみつ、ワークショップ四街道

事務局：地域創造ネットワークちば

協 力：みんなで地域づくりセンター、四街道市政策推進課、自治振興課、産業振興課

四街道市地域振興財団、NPO法人千葉県障害者就労事業振興センター

- ・後援：千葉県、四街道市教育委員会、四街道市社会福祉協議会、千葉県生活協同組合連合会
- ・協賛：生活クラブ生協、(社福)生活クラブ、千葉県労働者福祉協議会 ※中央労金(物品提供)
- ・ちば県民活動PR月間賛同行事として申請、グッズ500セット(ちーばくんバッグ、リーフ等)
- ・出展：24ブース/28団体：県内福祉事業所・団体、地元農業者、文化センター入り口展示：四街道市2課
- ・出展内容：農産物・加工品・菓子等(パン、ケーキ)、手作り雑貨・工芸品など販売・展示
- ・来場者数1,700人(一般1,471人 出展団体スタッフ170人等)
売上合計 1,083,480円 寄付41,100円
- ・来場者・売上合計も昨年の2倍になり、たくさんの人でにぎわい、販売も好調だったことが分かる。
- ・協力：四街道市みんなで地域づくりセンター、公益財団法人四街道市地域振興財団、千葉県障害者就労事業振興センター、四街道市政策推進課、産業振興課、自治振興課
- ・広報：チラシ13,000部(ポスティング2200、市内小学校5500、市内自治会回覧2800、実行委員会・出展団体から1700、みんなで地域づくりセンター及び市内公共施設300、協賛・後援・地域創造ネットワークちば会員団体150、県内市町市民活動サポートセンター30カ所150等)
リリース：県内報道機関15社、うち7社訪問(朝日、読売、毎日、産経、NHK、東京、CTC)
掲載告知：千葉あそび(秋号)、東京新聞・毎日新聞千葉版、四街道市市政だより

5. 第3回つながる経済フォーラムちば開催に協力しました。

- ・テーマ：F(food)・E(energy)・C(care)・W(work)・H(home)の視点から『つながる経済』を考える！
- ・日時：11月12日(金)14:00~17:00 オンライン開催、参加者：56名、グループワーク30名
- ・主催：つながる経済フォーラムちば世話人会、共催：法政大学伊丹科研
- ・プログラム内容

来賓あいさつ：熊谷俊人さん(千葉県知事)、神谷俊一さん(千葉市長)

第1部 講演(コーディネーター：伊丹法政大学教授)

①F(food)生活クラブの取組みと国内自給率(ビジョンフード)

- ・並木道代さん(生活クラブ生協千葉副理事長)

②E(energy)地域の中で循環するBDF(バイオディーゼル)の可能性

- ・山田浩史さん(企業組合労協センター事業団東関東事業本部 本部長)
- ・多田司さん(芝山地域福祉事業所あぐりーん 所長)

③C(care)Careの視点からの「つながる経済、キッチンカーでGO！」

- ・北田恵子さん(NPO法人ワーカーズコレクティブういず 理事長)

④W(work)就労支援と会社の成長~多様な人材を、積極的に受け入れる~

- ・山村潤一さん(有限会社マリブエンタープロジェクト 代表取締役)

⑤H(home)認知症があっても働ける社会へ

- ・下河原忠道さん(株式会社シルバーウッド 代表取締役)

2. 事業実施に関する事項

事業名	事業内容	実施時期	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数
相談事業	・電話、メール、Facebook面談による相談など	常時対応	当事務所	常時1人以上	
情報収集・提供事業	・ブログ掲載 ・Facebook「ちばユニバーサル農業」での発信	適宜	当事務所	2名	・シニア等、一般市民、ユニバーサル農業に関心のある人 ・Facebook ページフォロー

	<ul style="list-style-type: none"> ・ちばユニバーサル農業フェスタチラシ13000部 ・新聞掲載2紙、千葉あそび掲載、ケーブルネット296放映 	9月～11月		2名(実行委事務局) 協力:みんなで地域づくりセンター	<p>ー617件、いいね!581</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フェスタチラシ、四街道市内小学校5500、一般市民5000(自治会回覧・ポスティング)
連携(ネットワーク)事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ちばユニバーサル農業フェスタ開催事業 主催:ちばユニバーサル農業フェスタ2021 in四街道実行委員会 協力:四街道市みんなで地域づくりセンター、公益財団法人四街道市地域振興財団 	11/26	当事務所(準備) 四街道市文化センター前広場(屋外)	2名 実行委員会・協力者 20名	<p>出展・参加団体:28団体(四街道近隣の農業、福祉事業者、NPO、生協等)</p> <p>来場者:1700人(一般市民等)</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・佐倉市におけるユニバーサル農業促進事業(野菜お届け便)円卓会議に参画 	通年	事務所(会議は佐倉市役所)	1人	主に佐倉市内の福祉事業所、新規就農者、野菜の購入者
	<ul style="list-style-type: none"> ・生活クラブ・スピリッツ『Meguru』カタログ掲載事業者紹介 協力:NPOクラブ福祉作業所ものづくり応援プロジェクト 	通年	事務所	スタッフ 2人	<p>カタログ掲載</p> <p>笹川なずな工房(東庄町)いちじくジャムを掲載</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・つながる経済フォーラム開催事業(開催に協力)テーマ F(food)・E(energy)・C(care)・W(work)・H(home)の視点から『つながる経済』を考える! ・会員団体およびNPO、企業、県・市町村の関係機関等との連携 	11/12	オンライン開催	世話人会 1名理事長参加	<p>参加者:56名</p> <p>県・市町職員、企業、NPO、市民、協同組合、学生等</p> <p>上記の事業を通して連携を図った</p>